



2021年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元健一郎  
(コード 7918、東証第一部)  
問い合わせ先 執行役員企画部長 関川周平  
電 話 番 号 03-5155-6801

## 特別利益及び特別損失の発生に関するお知らせ

2021年3月期 第4四半期連結会計期間において、当社及び連結子会社にて下記のとおり特別利益及び特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の特別損失の発生及びその内容

当社は、当第4四半期において、連結子会社である株式会社扇屋東日本、株式会社一丁、株式会社一源及び株式会社紅とんの株式の実質価額が著しく低下したために減損処理を行い、子会社株式評価損として1,770百万円を計上いたしました。また、連結子会社に対する貸付金について回収可能性を検討した結果、株式会社扇屋東日本、株式会社一丁、株式会社一源及び株式会社紅とんの貸倒引当金を積むこととし、特別損失として貸倒引当金繰入額2,341百万円を計上いたしました。

これらにより、当事業年度においては、個別決算で特別損失4,122百万円を計上いたしました。なお、当社の個別決算で計上される上記特別損失は、連結決算では相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

#### 2. 当社の連結子会社の特別利益の発生及びその内容

当社の連結子会社である株式会社扇屋東日本、株式会社扇屋西日本、株式会社フードリーム、株式会社一丁、株式会社一源及び株式会社紅とんは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い雇用調整助成金等の特例措置の適用を受けており、「新型コロナウイルス感染症による損失」に計上した人件費に対応する助成金148百万円を「雇用調整助成金」として特別利益に計上いたしました。また、政府・自治体からの要請に伴う店舗の臨時休業や営業時間短縮などに対し実施された協力金1,045百万円を「助成金収入」として特別利益に計上いたしました。

それらの結果、当第4四半期連結会計期間(3ヶ月間)において、連結で特別利益1,322百万円を計上いたしました。また、当連結会計年度において、連結で特別利益1,901百万円を計上いたしました。

#### 3. 当社の連結子会社の特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社である株式会社扇屋東日本、株式会社扇屋西日本、株式会社フードリーム、株式会社一丁、株式会社一源及び株式会社紅とんは、当第4四半期連結会計期間(3ヶ月間)

において、契約期間の満了又は不採算であった 40 店舗について閉店をいたしました。加えて、将来キャッシュ・フローによる設備投資額の回収が困難と見込まれた店舗につき、固定資産の減損を実施したこと等により、減損損失 1,225 百万円、店舗閉鎖損失引当金繰入額 411 百万円及び新型コロナウイルス感染症による損失として 806 百万円を計上することとなりました。

その結果、当第 4 四半期連結会計期間（3 ヶ月間）において、連結で特別損失 2,561 百万円を計上いたしました。

また、当連結会計年度において、連結で特別損失 4,900 百万円を計上いたしました。

#### 4. 当社連結業績に及ぼす影響

上記特別損失につきましては、本日公表の「2021 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上